

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和7年4月30日

**毎月勤労統計調査結果（令和7年2月分・令和6年年末賞与）
- 2月の現金給与総額（前年同月比）は15か月連続のプラス-**

毎月勤労統計調査は、給与、労働時間及び雇用の変動を明らかにすることを目的に実施する国の重要な調査です。

2月の現金給与総額は、265,098 円（前年同月比 2.0%増）となり、15 か月連続のプラスとなりました。総実労働時間は、130.0 時間（前年同月比 0.7%増）となり、2 か月連続のプラスとなりました。常用労働者数は、2,245,980 人（前年同月比 0.1%増）となり、18 か月連続のプラスとなりました。

1 賃 金

現金給与総額は、265,098 円（前年同月比 2.0%増）となり、15 か月連続のプラスとなりました。

物価変動の影響を除いた実質賃金は、前年同月比 1.9%減となりました。

現金給与総額の前年同月比について主な産業では、製造業 1.6%減、卸売業・小売業 2.9%減、医療・福祉 2.5%増となりました。

なお、就業形態別の現金給与総額は、一般労働者は 363,731 円、パートタイム労働者は 111,903 円でした。

	金額	前年同月比	
現金給与総額	265,098 円	2.0%	15か月連続プラス
定期給与	262,630 円	2.7%	17か月連続プラス
所定内給与	244,335 円	2.1%	17か月連続プラス
所定外給与	18,295 円	12.0%	2か月連続プラス

2 労働時間

総実労働時間は、130.0 時間（前年同月比 0.7%増）となり、2 か月連続のプラスとなりました。

総実労働時間の前年同月比について主な産業では、製造業 1.4%減、卸売業・小売業 1.0%増、医療・福祉 1.1%減となりました。

なお、就業形態別の総実労働時間は、一般労働者は 162.1 時間、パートタイム労働者は 80.4 時間でした。

	時間	前年同月比	
総実労働時間	130.0 時間	0.7%	2 か月連続プラス
所定外労働時間	10.1 時間	14.8%	2 か月連続プラス

3 雇 用

常用労働者数は、2,245,980 人（前年同月比 0.1%増）となり、18 か月連続のプラスとなりました。

常用労働者数の前年同月比について主な産業では、製造業 2.1%減、卸売業・小売業 2.5%増、医療・福祉 0.8%増となりました。

なお、一般労働者は 1,368,593 人、パートタイム労働者は 877,387 人で、パートタイム労働者の比率は 39.1%（前年同月差 1.1 ポイント増）でした。

	人数	前年同月比	
常用労働者数	2,245,980 人	0.1%	18か月連続プラス

【参考】

- ・毎月勤労統計調査（令和 7 年 2 月分）の埼玉県の結果（確報値）です。
- ・調査結果の数値は特に記載がある場合を除き、事業所規模 5 人以上、調査産業計の数値です。
- ・指数は基準時（令和 2 年平均）を 100 とした数値です。
- ・前年同月比は指数等により算出した前年からの増減率のため、実数から算出した増減率とは一致しない場合があります。
- ・今回の調査対象事業所数は 1,387 事業所、回答事業所数は 931 事業所、回収率は 67.1%です。

4 賞 与

令和6年11月から令和7年1月の3か月間に支給された年末賞与（事業所規模30人以上）は、支給労働者1人平均支給額*が363,352円（前年比4.2%増）となり、2年連続のプラスとなりました。所定内給与に対する割合は1.09か月分（前年差0.03か月分増）となり、2年ぶりのプラスとなりました。

なお、全事業所における賞与を支給した事業所の割合は93.4%（前年差0.7ポイント増）となり、2年ぶりのプラスとなりました。

平均支給額の前年比について主な産業別にみると、製造業3.8%増、卸売業・小売業17.9%増、医療・福祉9.5%減となりました。

	埼玉県	
	金額	実数の前年比
支給労働者1人平均支給額	363,352円	4.2%

*「支給労働者1人平均支給額」とは、賞与を支給した事業所の全常用労働者（当該事業所で賞与の支給を受けていない労働者も含む）についての1人平均賞与支給額です。

この統計に関するホームページアドレス
『彩の国統計情報館』毎月勤労統計調査（月報、年報）のページ
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a031/index.html>